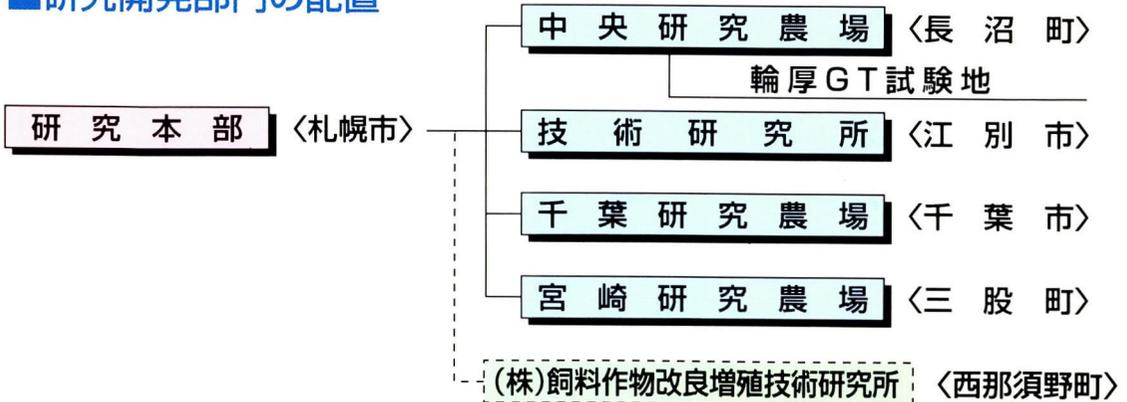


雪印種苗(株)の研究開発アウトライン

■当社の研究開発の特色

- ①. 当社は土地利用型大家畜農業の発展に寄与するべく創業された会社であり、そのルーツにのっとり、種苗会社と称しているが、研究部門では、農場において、そのスタート時より乳牛・肉牛を繋養し、身を持って地力培養を具現させ、併せて、配合飼料の製品開発、飼養技術の立証・普及も行なっている。
- ②. 当社は現地密着型の研究開発・普及指導をモットーとし、北海道・千葉県・宮崎県に研究農場をおき、寒帯～温帯～亜熱帯と変化する気象条件と対応し、併せて、生産者・消費者の要望と直結した研究開発を推進できる体制が整っている。
- ③. 研究開発の近年の動向としては、バイオテクノロジージャンルの強化を図り、植物バイオの展開による育種年限の短縮、微生物機能の活用による商材開発などで、その成果を上げている。また、(株)飼料作物改良増殖技術研究所への出資と研究員の派遣を行い、DNA関連研究も進めている。

■研究開発部門の配置



■研究開発の対象領域(各種環境)と開発成果

